



竹村の塔

豊田市立竹村小学校 学校だより 5月号 令和5年 5月31日(水) 文責: 佐藤義則

竹村の学び

4~7月の生活目標は「あいさつ、返事をしよう」です。あいさつ、返事を通して人間関係の土台づくりをしていきます。

5月18日(木)に授業参観を開催しました。多くの保護者の方々に足をお運びいただきました。ありがとうございました。竹村小学校では、「竹村の学び～授業づくり10か条～」をもとにした取組を行っています。各学級で、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業づくりに努めています。



「竹村の学び～授業づくり10か条～」

第1条 教師の豊かな表情で「笑顔で始まり 笑顔で終わる」授業をつくります。



第2条 教師は「聴く・待つ・もどす」を大切にして授業を進めます。



第3条 6つのやくそくを使って授業を行います。

- 大きな声で「はい」
- 話す人におへそを向けよう
- 一番遠くの人に話そう
- よく聴いてハンドサインを使おう
- よく聴いてつなげて話そう
- 自分の言葉でわかりやすく書こう



第4条 自分の考えをもち、聴き合うことを授業の土台とし、学びを深めます。



第5条 子どもがわくわくするめあてを工夫します。



第6条 ハンドサインと発言の話型で子どもの考えをつなぎます。



第7条 子どもにとってわかりやすく、考えようとする問いかけをします。

第8条 ペアやグループで取り組む場面を設け、子どもの関わる力を高めます。

第9条 子どもの考えや授業の流れがわかる板書をします。

第10条 次の学習への意欲を高める子ども自身の振り返りを工夫します。

5月の学びの紹介

※授業の様子を学校ホームページでも紹介しています。「竹村小学校ホームページ」で検索して、ご覧ください。

「応急手当講習会」

豊田市消防本部の方を講師にお招きして、意識のない人への胸骨圧迫法を教えていただきました。



大人の助けを呼ぶことも大切であることも学びました。応急手当が必要のない、安全な生活も心がけていきたいです。



「びおメダカプロジェクト」

トヨタ自動車堤工場の方を講師に招いて、メダカの飼育方法を教えていただきました。学校で産卵させて育てたメダカは、堤工場のビオトープに届けられます。メダカの飼育を通して、自然愛護、生命尊重の心が育まれます。

また、この学習の前には、6年生が昨年度にメダカを育てた経験を5年生に伝える異学年交流の時間もありました。水そうの手入れのしかたや水かえの方法など、卵の取り方などを自分たちの経験を通して、伝えていました。

6年生は、何をどのように5年生に伝えたらよくわかつてもらえるかと、しっかりと準備をしていました。



「交通安全教室」

豊田市交通学習センターで、1年生と4年生が交通安全教室を行いました。

1年生は、センターの職員の方から道路の横断のルールを教えていただきました。学習の最後には、全員で「道路には、飛び出しません」とセンターの職員の方と約束をしました。

4年生は、自転車で道路を通行するときのルールを教えていただきました。また、センターの学習室で、危険予測についても学びました。自転車に乗るときのヘルメット着用は、条例でも決まっています。また、しっかりと練習して乗れるようになってから道路で乗るよう、お願いします。



～お知らせとお願い～

①インフルエンザが、流行しています。発熱やせきなどの症状がある場合は、登校を控えていただきますよう、ご協力をお願いします。

※1、2年生の耳鼻科検診は7月13日（木）に延期します。

②6月より「水泳学習」が始まります。

本校では、安全・安心な水泳学習が行えるように、以下のように学習をすすめています。ご家庭での健康管理もよろしくお願いします。



【授業について】

- ・水泳の授業については2時間分を一コマとし、授業前後の健康観察や着替えの時間を十分に確保します。水に慣れるための学習内容を優先し、子どもたちの安全を第一とします。

【授業実施の目安】

- ・水温が22度以上。水温+気温の和が45度以上で、水温より気温が高い場合。

【授業中止の目安】

- ・水温+気温の和が65度以上。気温35度以上または水温30度以上の場合。
- ・暑さ指数が厳重警戒の28度以上の場合。

※これらは、あくまでも目安です。当日の天候も踏まえ、総合的に判断します。

③6月より、児童の欠席・遅刻の連絡手段として学校メール「きずなネット（保護者連絡網システム）」を使った「欠席連絡システム」を導入します。

※詳細は、5月31日付で、配付しました案内プリントで、ご確認ください。